

オープンフォーラム 2025（第 5 回）企画（案）

2025. 03. 06
SciREX センター

1. 開催の目的等

SciREX 事業終了に際し、本事業が目指す；

- ・政策担当者と研究者間の対話の機会の拡大と双方向のコミュニケーションによる政策形成への結実
- ・「科学技術イノベーション政策のための科学」という新たな学際的学問分野を発展・深化させ、各分野の研究者や政策担当者など、幅広い人材が連携する「開かれた場」の構築
- ・データや情報を適切に収集し、客観的根拠（エビデンス）を的確かつ適切に活用し、現実の政策形成ができる人材、研究者及びこれらを繋ぐことのできる人材の創出と、これらの人材が活躍できるキャリアパスの確立
- ・政策形成に携わる者、研究者、これらを繋ぐ者によるネットワークの構築と研究コミュニティの拡大

に関して、政策と科学の「共進化」を中心テーマに据えて、これまでの人材育成・研究への取り組みや成果を振り返りながら、今後の「政策のための科学」の展望について議論、発信する。

SciREX 事業 15 年を振り返り、各拠点長をはじめとした関係者が一堂に会し、この 15 年間で何が変わったのか、国内外の社会情勢の変化や他の取り組みなども織り交ぜながら、過去・現在・未来の「政策のための科学」について議論する。

2. テーマ名

「科学技術イノベーション政策における『政策のための科学』」推進事業（SciREX 事業）
のもたらしたものの（仮題）」

3. 対象者

科学技術イノベーション政策に関心のある政策立案関係者、研究者、企業、NPO 等（一般公開）

4. 実施方式等

- 主催等：
（主催）政策研究大学院大学（GRIPS）SciREX センター
（共催）文部科学省、SciREX 人材育成・基盤研究拠点（5 拠点）、関係機関（NISTEP、JST-RISTEX、JST-CRDS）
- 企画：各セッションの企画は 5. プログラム構成のイメージの項参照
- 時期：2025 年 11 月に 1 日での開催とする【11/21(金)が候補日】
- 会場：ウェビナー等を利用したハイブリッド開催とする
 - ◇ 会場参加者を最大 100 人程度、オンライン参加者を最大 500 人程度と設定
 - ◇ 候補会場：ベルサール虎ノ門
 - ◇ パネル展示（各拠点の概要・成果等を 1～2 枚ずつ会場内に展示する）
- 配布物：会場参加者にパンフレット配布（300 部程度）
 - ① オープンフォーラムの講演プログラムと講演資料
 - ② 別冊：SciREX 事業紹介
 - パネル展示の内容を主に冊子形式に編集
 - SciREX 事業の総目次のような記録として利用することも想定

5. プログラム（案）

日時	次第	発表者	時間	想定される内容
10:00	開会宣言	SciREX センター長	5 分	
10:05	挨拶	(P) 文部科学省局長	5 分	SciREX 事業の期待等
10:10	SciREX 事業の報告	SciREX センター	20 分	SciREX 事業活動報告 (フォローアップ調査含む) etc..
10:30	パネル討論 (人材育成)	人材育成拠点（5 拠点 6 大学）：6 名 ※モデレータ：(P) SciREX センター ※後半 30 分間は卒業生も登壇	90 分	各拠点の紹介 良かった点・要改良点 今後の計画
12:00	昼休憩		60 分	★パネル発表
13:00	NISTEP 報告	NISTEP	20 分	博士調査、謝辞コード、 各種 DB 整備、etc.
13:20	RISTEX 報告	RISTEX	30 分	感染症、理系女子、社会 インフラ、etc.
13:50	パネル討論 (全体)	共進化 PJ の先生：1～2 名 行政官：1～2 名 アドバイザー委員：1 名 ※モデレータ：(P) 政策科学 推進室長	40 分	共進化 PG
14:30	休憩		30 分	★パネル発表
15:00	特別講演	ゲスト	45 分	人選検討中
15:45	パネル討論 (全体)	拠点 (GRIPS 代表)：1 名 関係機関：2～3 名 文科省：1 名 ゲスト講演者：1 名 等 モデレーター：(P) アドバイ ザリー委員	60 分	SciREX 振り返り
16:45	総評	(P) アドバイザリー委員長	10 分	
16:55	閉会挨拶	(P) 文部科学省課長	5 分	

以上